

東京理科大学工学部工業化学科 教員公募要領

- 〔公募人員〕 助教（任期制）（1名）
- 〔任期〕 上限 5年
- 〔所属〕 東京理科大学 工学部 工業化学科
- 〔勤務地〕 雇入れ直後：東京理科大学 葛飾キャンパス
変更の範囲：なし
- 〔業務内容〕 雇入れ直後：指導教員・永田 衛男 准教授と協働し、専攻分野についての学生の教授、その研究の指導、及び研究に当たる
但し、上記以外の業務を命ずることがある
変更の範囲：なし
- 〔専門分野〕 エネルギー・環境分野（特に光化学、電気化学、ナノ材料）
- 〔担当予定科目〕 基礎科目及び無機・分析化学分野に関連する専門科目の講義・演習科目や学生実験（専門分野外の科目を担当する場合あり）
- 〔着任日〕 2025年4月1日
- 〔応募資格〕 博士の学位を有する、あるいは着任日までに取得見込みの方。学部と大学院の教育並びに研究に熱意を持って取り組んでいただける方。
光エネルギー変換（たとえば有機系太陽電池、人工光合成、光触媒）の新規材料探索から活用技術（光エネルギー変換デバイス）に関する研究を推進できる方。
- 〔提出書類〕 (1) 履歴書
(2) 教育研究等について
- ・業績リスト（学術論文、著書、外部資金の獲得状況等）
 1. レフェリー付学術論文（外国語と日本語に分けて記載）
 2. レフェリー付プロシーディングス（外国語と日本語に分けて記載）
 3. 著書、訳書など
 4. 査読のない論文、解説など、その他の著作・出版物
 5. 学会発表（国際学会と国内学会に分けて記載、招待講演はその旨を記載）
 6. 特許（登録、出願中等に分けて記載）
 7. 外部研究資金獲得状況（代表、分担を区別すること）
 8. その他特記事項
 - ※原則として、以下の記載方法に整えること。
 - (ア) 作成年降順に記載すること。
 - (イ) 連名・共著の場合は、記載順に全員の氏名を記載すること。ただし、連名・共著者が多い場合は少なくとも第1著者名、他何名と記載し、自身が何番目の著者か分かるように記載すること。
 - (ウ) コレスポンディング・オーサー（責任著者）にアスタリスクをつけること。
 - (エ) 自身の氏名にアンダーラインを引くこと。
 - ・これまでの研究概要及び着任後の研究についての計画・抱負（各 A4 1～2 ページ）
 - ・これまでの教育活動の実績及び着任後の教育についての方針・抱負（あわせて A4 ～2 ページ）
- (3) 応募者について所見を求めうる方 2名についての氏名、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）、及び応募者との関係（後日、推薦書を願います場合があります）
- (4) 学位記の写し（学位取得証明書でも可） ※ 応募時に取得見込みである場合は採用時に提出
- (5) 主要なレフェリー付学術論文 3編の写し（またはデジタルデータ）
- 〔応募締切〕 2024年9月30日(月)まで
- 〔書類提出先・問い合わせ先〕
- 提出先：以下の応募フォームからご提出ください。
応募フォーム：https://tus.qualtrics.com/jfe/form/SV_1MR1RkfcjpdJJFY
- 問い合わせ先：東京理科大学 工学部 工業化学科主任 杉本 裕
hrssgmt(at)rs.tus.ac.jp 【注】(at)は@に置き換えてください。
- 〔その他〕
- ・本学及び学部・研究科等の求める教員像及び教員組織の編成方針を以下 URL からご確認ください。
https://www.tus.ac.jp/about/university/editorial_policy/
 - ・東京理科大学では、女性人材を積極的に育成、活用し、活躍を支援する大学となることを目標としています。女性の積極的な応募を期待します。
女性教員活躍支援のための方策（妊娠・出産なさった方、育児・介護等に取り組む方へ、仕事との両立を支援する各種制度等）について以下 URL よりご確認ください。
ダイバーシティ推進会議：<https://www.tus.ac.jp/tcw/>

- ・※各学科等の人事計画を踏まえ、必要に応じて掲載ください
育児・介護休業等取得の期間及び本学における過去の雇用状況によっては、任期延長の特例が適用される場合があります。
- ・※各学科等の人事計画を踏まえ、必要に応じて掲載ください
研究目的での海外の大学や研究機関への一定期間の滞在を支援する「在外研究員制度」を実施しています。
- ・東京理科大学キャンパス内は指定場所以外、禁煙となっております。
<https://www.tus.ac.jp/tuslife/campuslife/academy/nosmoking/>